

広報

2007.8.1
(平成19年)
No.33

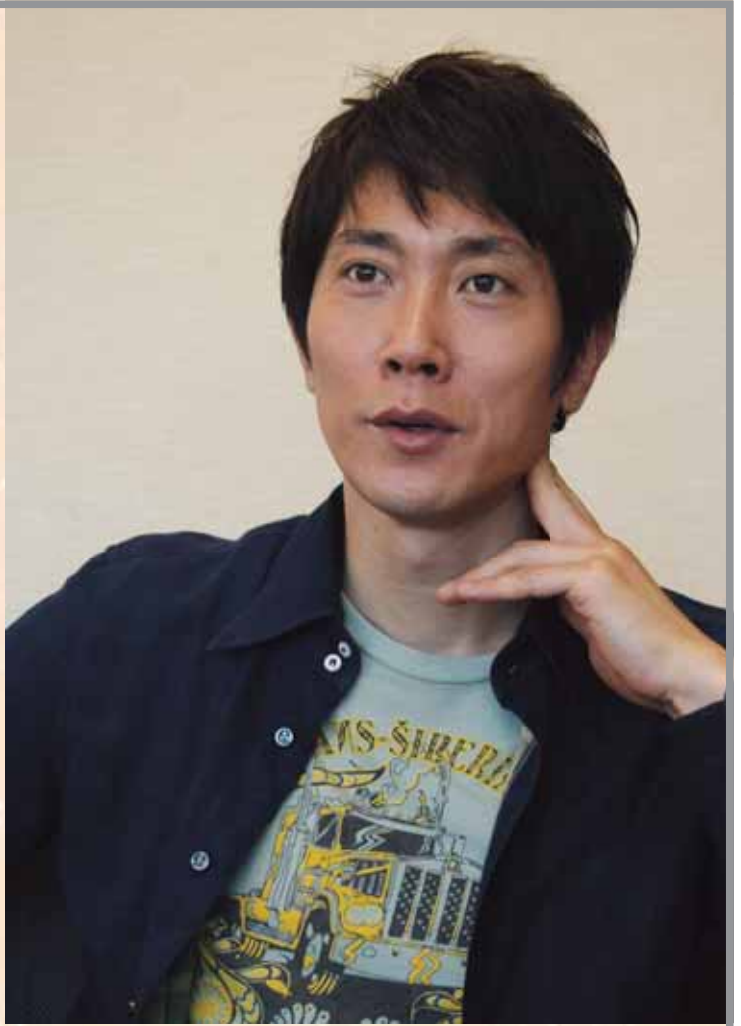
うねだ

UEDA

特集

上田市と真田氏





ささき・くらのすけ
京都府の出身。今年1月からNHK総合テレビで毎週日曜日午後8時から放送中の大河ドラマ、「風林火山」で真田幸隆を演じる。テレビドラマや映画、舞台で活躍中。(東京都渋谷区のNHK放送センターにて)

佐々木蔵之介さん

俳優

「風林火山の幸隆は、
真田の郷で生きることに
存在意義を…」

俳優

うえだ
impression

[imprɛʃən], n, ①感銘、感動、印象、感じ

今年1月からスタートした、大河ドラマ「風林火山」。武田信玄の重臣だった山本勘助が主人公で、その舞台を甲斐（山梨県）と信濃（長野県）を中心に物語が進んでいます。

上田市にも武田軍と村上軍が戦った跡に建つ「上田原古戦場の碑」や村上義清落城後に武田氏の東信濃の拠点となった「塩田城跡」、川中島の合戦の勝利を信玄が祈願したという「生島足島神社」、信玄の隠し湯と呼ばれる「大塩温泉」など、ゆかりの地が数多く存在します。

そして、このドラマには武田の知

CONTENTS	
目次	
2	うえだimpression
4	特集 上田市と真田氏
5	(第1部)
8	(第2部)
10	(第3部)
12	情報ぴつく・あつぷ
14	今月の表紙
15	情報あ・ら・かると(お知らせ)
17	(催し)
19	(講座・教室)
21	(募集)
22	文芸
23	ホット・ボイス
24	うえだ見聞録
26	ようこそ私たちの学校へ
28	四つ葉スケッチ
32	特集 上田市と真田氏(第4部)
34	四喜折々

第34回放送、「真田の本懐」の台本



将と呼ばれた、真田一族の祖・真田幸隆も登場しているのです。

大河ドラマも後半に入り、7月15日の第28回では上田原の戦いが放送され、8月には上田が、幸隆が、さらに登場する機会が増えてきます。

8月26日の第34回では、いよいよ幸隆が砥石城を調略する「真田の本懐」が放送される予定です。

その幸隆を演じるのは、佐々木蔵之介さん。京都のご出身ですが、「今は子どもたちでも、ゲームで真田を知っているというか、六連銭をみんな知っていますよね」と。

幸隆という人は、「知略に長けた武将というか、砥石崩れの後にもわずか1日で城を落としてしまった、根回しがきく武将だというふうには事実では言われています」。

でも、「今回の大森(寿美男)さんの本(脚本)ではそれだけでなく、真田の郷というものを愛していて、領民や家臣、そして、一番身近な妻を愛した武将で、過去の放送にも一緒に生き延びて会おうというシーンがありました。真田の郷で生きることに存在意義を持っていた、そういう武将なんですよ」。

「こだわってますものね、ずっと真田の郷を。」

(一度は)武田に追われたんですが、(後に)武田について戻ってくるわけですから」。

そんな幸隆を演じる佐々木さんですが、「武士は大変ですね。武將は家臣に従え、国を守り、生きるか死ぬかに常にさらされている、現代社会では想像を超えているところがありますよね。だからこそやりがいがありますけど」。

時代劇の衣装やメイクは現代劇を撮る時より、顔を作るのに時間がかかり、かつらをして次に衣装と、3倍の時間がかかると思います。

真田幸隆が、その名を戦国の世にはせた舞台・上田市。

佐々木さんも、「ずいぶん前にふらっと行ったことがあって、それからこの仕事(真田幸隆役)をやるにあたって再度、(上田を)訪れました」。

「役を作るというのか、どんな場所かなど。空気であるとか、まちの雰囲気を感じてみたいと思いました」。

その時は、「上田に泊まりました。鯉も食べましたよ」。

「レンタカーを借りて、



真田のほうへも行きました」。幸隆の墓所がある長谷寺(真田・長や柳町(上田・中央を訪れるなど、一人旅を楽しんだといいます)。

上田は、「美しいまちだなと思いましたね、川もきれいで」。それに、「晴れている印象があるんですよ。何か水面がキラキラしているイメージがありますね」。

大河ドラマ・風林火山で真田幸隆役を演じる佐々木蔵之介さん。主人公・山本勘助の心を許せる友として、軍略を語り合えるライバルとして登場。5月に長和町の長門牧場でロケが行われ、「上田原の戦い」の大規模な合戦シーンが収録されました。



大河ドラマ「風林火山」の台本



戦国絵巻が再現される
上田真田まつり



大勢の観光客が訪れる
上田城千本桜まつり



武田軍が川中島の戦いの
必勝を祈願した生島
足島神社



真田幸隆が知略で落とした砥石城跡



真田氏館跡で舞われる
三ツ頭獅子(みつがしらじし)



真田氏史跡
公園の幸隆像



上田城築城前の真田氏
の本城跡



九度山町は昌幸・幸村が
配流された地

特集 上田市と真田氏

ここ上田市は、放送中のNHK大河ドラマ「風林火山」のゆかりの地。そして、このドラマに登場する真田幸隆を祖とする、真田一族が戦国の世に勇名をはせた舞台でもあります。多くの場所で往時をしのばせ、今も私たちの生活に大きく影響を残す真田氏。風林火山の放送は、そんな真田氏と上田市のかかわりを知り、発信する、またとない機会なのかもしれません。この特集は、信州大学繊維学部感性工学科の学生が取材・原稿作成に協力してくれた、大学との連携によりできあがったものです。



10月に行われる
真田幸村ロマンウォーク



真田紐(ひも)



かなりの真田直轄領があった武石地域



信州真田六文銭太鼓



上田城本丸の石垣に
ある真田石



別所温泉
の石湯



丸子・平井の真田屋敷跡



姉妹館提携調印式



大阪城と上田城は
友好城郭

真田幸村と大阪の陣



六文銭を
使った
土産品



真田氏歴史館

上田の街並み

文／宮安啓裕 みややす・よしひろ

一方通行の細い道、いびつな形をした交差点、そして、普段の会話に出てくる町名。そこには、城下町上田の歴史が刻まれています。

上田市誌の執筆委員だった栗村道子さんに伺うと、「上田城は真田昌幸が築城しましたが、関ヶ原の合戦後破却されました。その後、上田領主となった信之は、城下町の拡張と整備に力を注ぎ、上田町の9割は真田氏によって形成されたと考えられています」と教えてくれました。

侍町では常田町、連歌町、新

参町、鎌原町、鐘町などが存在し、真田氏ゆかりの地から人びとを移住させて造ったことで知られる海野町と原町が商人町として、鍛冶町と紺屋町が職人町として、町人町を形成していたといえます。

東の横町から西の紺屋町までが城下町の範囲だったようです。また、鎌原、西脇、生塚、秋和、踏入、常田、房山、諏訪部は城下町の村として街道の入口にあたる場所に配置されたのだそうです。

町名や川、道路などに 真田氏の時代の 名残が。

これらの町名のほとんどは今も残っていますが、ほかに堀や川、道路に真田氏の時代がかいま見えるところがいくつかあるそうです。

現在の上田城跡公園陸上競技場や野球場は、のちに百間堀と呼ばれた大きな堀だった場所だといひ、矢出沢川が諏訪部で直角になっているのも、「真田氏の時代の名残ですね」。東から西に流れていた川をほぼ直角に、南に流れを変えて千曲川に流れ込むようにして、外堀として利用されました。

また、商工会議所の前の道路に代表される、柵形の跡はいくつか見られます。この柵形は敵の進入を防ぐため、道を鍵の手に曲げ、そこで勢いを鈍らせるために、その先に城や屋敷がある場所などに設けられました。

それから、「上田にはきれいな十字路がほとんどないんです。よそから来た方には、車を運転しにくいと言われますよね」と栗村さん。私も上田に住み始めたころ、そう感じたものです。それは、「住む人の便利さより、防衛機能を持つて形成された町だからです」と栗村さんは話してくれました。



栗村道子さん
(くりむら・みちこ)

上田市誌執筆委員。城下町上田、上田市の年表、図で見る街や村のうつりかわりなどを担当。上田・岡。



商工会議所前の道路が鍵の手になっているのは、海野町方面から上田城方面への敵の直進をさまたげるため、真田氏の時代に柵形が設けられた名残です。

文／佐藤祐佳里 さとう・ゆかり

通常、オーナー（社長）が杜氏どうじに要望を出し、その味に近づけて酒が造られますが、同社の酒は一から金井さんの手で造られているといいます。しかし、「酒を自分の手で造らず、よそで造られた酒を買って瓶に詰める酒



酒に賞味期限はなく、寝かせればより一層おいしさが増す酒もあるということで、古酒を試飲させていただきました。その古酒は琥珀色で色が濃く、味に深みが増していました。

「原材料を特に吟味し、体に優しく、食事を楽しむための酒を造るのがポリシーです」と金井さんは話します。

同社では丸子の地に流れる、
“依田川の伏流水”を使用して酒



上田城跡公園前の観光会館で販売している、真田氏に関係する名前がつけられた地酒。このほかに、市内の酒店を巡ると関係する名前が用いられている酒は、まだまだあります。

造りが行われます。「酒の味の半分は水で決まりますが、この水はいい水です」と金井さん。また、酒造りは天候によっても左右され、この地は酒造りに適しているといえます。

真田六文銭の由来は、金井家の祖先が真田一族だったことにあります。丸子の金井という地名の場所に移り住んで金井姓を名乗り、裏家紋として六文銭を使っていたそうです。

そこから名付けられた真田六

昭和60年の真田太平記放送から、 真田に関連する名の酒が急増。

文銭は昭和30年から造られていたようですが、昭和60年の「真

「酒の名前に、真田は使いやすいですからね」と。

田太平記(NHK/池波正太郎原作)の放送以来、市内に真田に関連する名前の酒は急増しました。ドラマの影響は少なからずあると感じます。金井さんも、

歴史にその名を刻んだ、「真田氏」。今も数多くその名前が使われ、きっと、これからも広く受け継がれていくのだと思います。



特集 上田市と真田氏

コラム^①

農村体験ほつとステイの受け入れなどを行う、武石の信州せいしゅん村に寒ざらしの日本酒・The幸村ができたのは、今年春のこと。

地域の環境を生かしてできるそば作りを、と同会が数年前から取り組んできたのは寒ざらし。江戸時代には行われていたというそばの寒ざらしですが、真冬の清流に約2週間原材料をさらすことで、味が良くなったといえます。

活性化活動の一環として、その方法で酒もできないか、と醸造加工を委託し昨年できたのが、寒ざらし蕎麦焼酎・寒九郎でした。

そして今年、同会が日本は米の文化だから、と取り組んだのが寒ざらしの清酒造りだったのです。武石で収穫した酒米を玄米の状態ですらし、信州銘醸(丸子・長瀬)に醸造をお願いしたそうです。淡い琥珀色のこの清酒はワインのような味になって、酒造元がびっくりする味になったといえます。

720ml瓶に650本ほど造られ、The幸村と命名されました。4月の上田城千本桜まつりで販売し、女性に好



まれ、期間中に売り切れになったそうです。

「寒ざらしの酒はほかにありません。全国に出したいと考え、全国にと有名な前にしたかったからです」と命名の理由をむらおさ(代表の小林一郎さん)は話します。信州と言えは寒ざらし、寒ざらしと言えはThe幸村にしたい。会員は、そんな願いを持っていくそうです。

寒ざらしはここではない作業。信州せいしゅん村では、地域ものを生かしてできることを考え、行っています。

The幸村は、武石の自然環境を生かした寒ざらしの酒。





教室の修了後、甲冑姿で駅前広場から上田城まで行進。



4月の上田真田まつりでも、武者行列に参加。



出陣のほら貝を鳴らす河井さん。



鎧兜製作教室では、大阪城甲冑隊の河井計実さん(左手前)が作り方を指導。

第2部・真田氏を取り持つ縁

上田城甲冑隊

文／小林匡輔 こばやし・きょうすけ

今年1月から3月の土・日曜
日を利用して、「紙で作ろう！
鎧兜製作教室」が開かれまし
た。講師はNPO法人大阪城甲
冑隊理事長の河井計実さん。昨
年の上田真田まつりに、甲冑姿
でごみ拾いのパフォーマンスを
披露したのが、この教室を開く
ことになったきっかけです。
その教室に、孫とその友人と
参加した飯島秀雄さん。参加の
理由は、「神科商工会から11月
の戸石・米山城まつりのために
「赤い甲冑」を作りたいというこ
とになって、そこで私に教室で
作り方を教わってきてほしいと
言われたんですよ」。
飯島さんは、「作るなら子ど
も用を作りたいと思いました」。

甲冑の完成後、 教室の参加者で 上田城甲冑隊を結成。

飯島秀雄さん
(いじま・ひでお)

おもちゃ工房を主宰。鎧兜製作教室には、お孫さんとその友だちの3人で参加。上田・上野。



子どもは今は大事。手をかけて
やらないといけないんです。子
どもたちの心に、赤い鎧を着て
まつりに出たという思い出を作
ってあげたいと思いました」。
「そんなことから、子ども十
勇士を作りましょうということ

になったんです」。
教室の様子を飯島さんは、
「(河井先生は)細かいことは言
わず、基本的なことだけ教えて
くれました。だから、それぞれ
が個性を出すことができたん
です。鎧は設計図が無く、材料は
ボール紙と段ボール。それを感
覚で体に当てながら作ってい
きました」。
甲冑の完成後、教室の参加者
で「上田城甲冑隊」を結成。す
でに「3月25日のお披露目、上
田城千本桜まつり、上田真田ま
つりと3回行進しています。現在
は、月1回勉強会を開いていま
す」。
また、今年も大阪城甲冑隊が
上田真田まつりに参加し、上
田城甲冑隊が大阪からイベントに
招待されるなど交流は続いてい
ます。
「みんな真田が好きの人たち」
と飯島さん。「(真田氏が縁で)
一生会うことのない人たちと出
会うことができました」。

真田鉄砲隊

文／足立智和 あだち・ともかず

皆さんが鉄砲隊と聞いて、まずイメージするのは長篠の合戦で武田軍の騎馬隊を打ち破った織田信長の鉄砲隊ではないでしょうか。私は当初、真田鉄砲隊と聞いて武田家に出仕していた真田家が鉄砲隊かと、ふに落ちなかったものです。

信州真田鉄砲隊副隊長の内海茂さんに質問すると、「武田家も当時、相当量の火縄銃を所持していて、真田家にも鉄砲はあったようです」と教えてくれました。

信州真田鉄砲隊は、開運なんでも鑑定団の鑑定士でおなじみの、澤田平さんと同氏が代表を務める大阪の堺鉄砲研究会が平成5年の真田まつりに実演したことをきっかけに、感銘を受け

た内海さんから3人が翌年に結成したものです。

当初は大阪の澤田さんのもとに何度か通い教えを受け、結成の翌年には「自分たちで撃つことができるようになりました」。現在はメンバーも10人に増え、大阪城や全国様々な場所で実演しているそうです。

内海さんは、「火薬を鉄砲に詰めるスピードは全国的に見ても早いですね」と、真田鉄砲隊の練度を説明してくれました。私はまだ、実際に鉄砲を撃っているところを見ていませんが、小さな細砲でも重量が4kgあり、大砲になると30kg近くあるそうで、撃った時の迫力もさぞかしすご

いだろうと想像します。

「しっかりとした型で撃たないと肩がはずれてしまいます。空砲とはいえ火薬も使うので危険とは隣り合わせだから、お互いの信頼関係がないとやっていけないですね」と話す内海さんの目は武将のようでした。

全国に鉄砲隊はいくつかある

そうですが、六文銭の旗印は真田鉄砲隊だけ。「澤田先生も、上田は大阪城を救ってくれた幸村の出身地。思い入れを持ってくれていて、親せき以上のつき合いをしています」と内海さんが話すように、真田を通じて様々な交流が生まれているのを感じます。

結成のきっかけは、 大阪・堺鉄砲研究会の 真田まつり実演から。

真田地域の夏祭り真田まつりでは、恒例の催しに。



内海茂さん
(うつみ・しげる)

信州真田鉄砲隊の副隊長。火縄銃を使った演武を様々な催しで披露。現在の会員は10名。真田・傍陽。

ミュージカル

文／西山健人 にしま・たけひと

真田三代の発祥の地で、 演劇界の幸村に。

第3部・真田氏が好きで



今年2月4日に、真田文化会館で行われたミュージカルYUKIMURA。太鼓やコーラスの参加など、真田地域ならではの演出も盛り込まれました。

田三代の発祥の地で、演劇界の幸村になりたいと思ったんです」と綾太さん。現在、劇団の稽古場兼小劇場は東御市にあり、綾太さんが原作・脚本・演出を手がけ、15人の役者さんがいるそうです。これまでに手がけたミュージカルは、上田だけでなく都内や九州、東北などでも公演されてきました。

その中で、昨年の7月に上田文化会館で初公演されたミュージカルYUKIMURAは、地元のヒーローを題材にしたいと思う、かなり前から考えていたのですが、鎧を着て踊れるのかといった時代劇のミュージカルに対する不安はあったといいます。また、本によっても幸村のとらえ方は違い、勉強する時間もあったようです。かなりデフォルメして作られたそう

ですが。

このYUKIMURAはその後、真田文化会館でも公演されました。それは、今年2月のこと。地域の方々が舞台上に上がるスタイルで公演されました。

そのため、上田文化会館での公演が3時間だったのに比べ、真田文化会館での公演では4時間も及びました。どちらの公演も好評で、人とのつながりが広がっていて、大阪からも誘いが来ているといいます。

次回作については、時代劇をやって欲しいとの声は多く、真田大助を題材にしたい。ほかにも、現代劇で幸村を見せたい。という思いもあるそうですが、目標は六文銭の旗をブロードウェイで振ることだそうです。

特集 上田市と真田氏

ミュージカルYUKIMURAを作り上げた劇団TOKYO BOWZ(東京ボウズ)。座長を務めるのは綾太さん(上田・上野)です。
同劇団は柴田恭兵さんや柳美里さんが在籍していたことで知られる、東京キッドブラザーズの18期生を中心に結成されました。それは1996年のことでしたが、旗揚げの地として上田を選んだのです。
「六文銭を愛しています。真



コラム^②

地域を元気に 幸村街道会

幸村街道会は真田地域の国道144号線沿線の商店主が集まり、平成7年に結成した会で、現在は飲食店や工務店、郵便局、銀行など21店が加盟しています。

「節分の豆まき」は、結成当初から行われている同会の恒例行事。真田一族にふんした衣装をまとった会員が、福祉施設や公共施設などを回り、豆まきを行い、元気を振りまいています。

今年2月に真田文化会館で行われたミュージカルYUKIMURAも、この行事の一環として同会が主催したもので、公演の終わりには盛大な豆まきが行われました。

また、同会は例年8月第1土曜日に行われる真田まつりにも出店していて、5年後の自分にあてたはがきのコーナーを設けているのです。

そのはがきは、「幸村街道会が保管して、5年後の真田まつりの直前に届くように送っているんです」と会長の堀内幸孝さん(真田・本原)は話します。

「地域振興や商業振興のために、また、日ごろの感謝の意を表すために、自分たちにできることは何かを探しながら活動していきたいと思います」。

忍者連合で忍遊塾を担当する横山二男さん(上田・上野)は、「忍者遊びをとおして子どもたちの体力づくりや、真田の歴史を学んでいく寺子屋です」と説明します。

忍者連合は昭和60年ごろ、真田氏のファンだった上田の企業経営者などが参加し、発足しました。そして、学校5日制が段階的に行われるようになった平成4年、小学生を対象にした月1回の忍遊塾が始まったのです。発足当初は、真田昌幸が武石から移したと言われる金昌寺(上

忍者の寺子屋

文／上前知洋 うえまえ・ともひろ

忍者遊びをとおして、真田の歴史学習と体力づくり。



毎月第2土・日曜日に開かれている忍遊塾。上田城内の真田神社社務所で座学が行われ、本丸跡などで実技が行われています。

田・中央で開かれていました。商工会議所に勤めていた横山さんは当時、視察に来た方に上田を案内する際、真田十勇士の話を保ずしていたと言います。今では真田氏に関する資料も多く集まり、忍遊塾の自作教材

として使用しています。今年4月には、エッセンスだけを巻物・真田流人生興義秘伝書にまとめています。そこには、現代人や経営者にとって必須となる真田氏の教えが多く載っているとい

取材で訪れた際、幸村の気質がプリントされた手ぬぐいを横山さんは持たせてくれました。「物事柔和、忍辱にして強からず 言葉少なにして 怒り腹立つ事 無かりし」。これは、なかなか難しそうだと思いますが、忍遊塾のお便りにはこう書かれていました。

「忍術にしても、真田氏の歴史にしても一生勉強」。

みんなの心を一つに

ともしびの里駅伝大会の 参加者募集



繰り上げスタートがないので1本のタスキを最後までつなげられることから、チーム全員の心を一つにつなげる駅伝大会です。競技のほかにも、うどん、焼きそばなどの売店や地元特産

品(昨年はまつたけ)が当たる抽選会もあります。

期日◎10月28日(日)小雨決行

コース◎ともしび博物館前を

午前10時30分スタート、全

7区間、合計25・1km

参加資格◎小学4年生以上

チーム編成◎1チーム12名以

内(監督1名・選手7名・

補欠4名以内)

参加費◎

1チーム6000円

(ただし、第1次募集に申し込まれたチームに限り1

000円割引で5000円)

参加申込◎体育課・丸子総合

体育館・各公民館にある申

込書に必要事項を記入して

実行委員会までお申し込み

ください。

募集締切◎第1次募集／9月

14日(金)、第2次募集／9月

28日(金)

◎実行委員会事務局(武石

公民館内)TEL85・2030

上田の魅力満載の旅

うえだ新発見「うえだぐるっと探険」 参加者募集

好評企画の今年度第3弾「うえだぐるっと探険～丸子・武石地域編～」は、見学、体験ありの盛りだくさんコース。あなたの知らなかった上田の魅力を発見して探してみませんか？

開催日時◎9月22日(土)

午前8時30分～午後5時ごろ。

コース◎松山(株)・小柳産業(株)丸子工場(工場見学)、腰越浄水場、昼食(あさつゆこだわり弁当)、農産物直売所あさつゆ、練馬区立少年自然の家「ベルデ武石」見学、ともしび博物館「萩見の茶会」体験、妙見寺、ともしび(特別養護老人ホーム)

集合場所◎上田城跡公園体育館前駐車場、長瀬市民センター駐車場

定員◎25名(応募者多数の場合は抽選)

参加費◎1,300円(昼食代、茶会代など)

申し込み◎①氏名②住所③電話番号④希望集合場所を記入し、はがきまたはFAXで「うえだぐるっと探険」係へ(〒386-8601 / 住所不要、FAX23・5111)。9月7日(金)必着。

◎「うえだぐるっと探険」係 (◎秘書課内) TEL22・3435



4地域の心強い味方が協定締結

災害時における応急措置に関する協定を調印

風水害や地震により土砂災害などが発生した場合の、行政と建設業者の方々との間での応急措置に関する協定については、旧上田市・旧丸子町・旧真田町では締結されていましたが、旧武石村では締結されていませんでした。

昨年7月の豪雨災害において、市内全域で甚大な被害が発生したことを受け、平常時から、新市全体で万全な応急体制の整備を図ることにより、災害発生時に迅速化かつ適切な対応がとれるようにするため、4地域の建設業協会と調整を図ってきました。

このたび協議がまとまり、7月13日上田市役所本庁舎6階大会議室で協定調印式を行いました。



協定調印された4地域の建設業協会

- ◆上田市建設業協会 ◆丸子建設業協会
 - ◆上田市真田町建設業協会 ◆上田市武石建設業協会
- ☎ 危機管理室 TEL22・4100(内線1205・1208)

丸子地域住民提案型事業

13事業を採択

4月16日から5月18日まで、丸子地域で募集した住民提案型事業補助金の提案事業は、6月14日の公開ヒアリングを経た審査委員会による審査結果を受け、次の13事業が採択されました。

採択事業(団体名)

いきいき老人ふれあい事業 (南原老人会婦人部)
地域の景観美化と危険防止活動

(中丸子区下組有志の会)
花桃の苗木を植え維持管理する (腰越花桃の会)
日向池周辺の整備及び遊休農地の有効利用

(小鍋立ての会)
炭焼き窯・小屋施設 (農研倶楽部)
剣道・少林寺の稽古 (剣心会)

地域と西内小、大人と子どもの共育活動(内村振興会)
陣場台地景観整備事業

(陣場地区土地利用研究委員会有志の会)
炭焼き技術の伝承、炭の活用を図る

(荻窪炭焼きを楽しむ会)
地域の景観整備と生活環境の継承

(SLOW-LIFEクラブ素浪人)
なごみサロン (なごみの会)

ふれあいひろば整備事業(戸羽マレットゴルフクラブ)
里山セラピー公園整備事業 (鹿教湯商工会)

☎ 地域振興課 TEL42・1041

平成19年新潟県中越沖地震

被災者への義援金を募集

7月16日に発生した地震は、長野・新潟両県にわたり大きな被害をもたらしました。今もなお、余震に不安を感じながら、多くの住民の方が避難所などで不便な生活を強いられ、健康面や住宅問題など生活に重大な支障をきたしています。

上田市では、被害を受けた皆さんに、心からお見舞いを申し上げるとともに、一日も早く平穏な生活を取り戻すことができるよう義援金の受け付けを始めました。募金箱は、市

内8か所に設置しましたので市民の皆さんの温かいご支援ご協力をお願いします。

設置場所

上田市役所(本庁舎1階・南庁舎1階)、丸子・真田・武石・塩田・川西・豊殿の各地域自治センター
☎ 福祉課 TEL22・4100
(内線1602・1603)
☎ 危機管理室 TEL22・4100
(内線1205・1208)



お知らせ

Information
A La Carte

お盆の火災予防

迎え盆や送り盆で線香に火をつけるためにたき火などをする場合や、花火をする時は、周囲に燃えやすい物のない場所で、水バケツなどを備えておくとともに、完全に火が消えるまで目を離さないようにしましょう。室内でも線香やローソクが倒れないよう注意してください。

また、天ぷらをあげる時は、絶対にその場を離れず、離れる場合はコンロの火を消しましょう。

皆さんのご家庭では、住宅用火災警報器を設置しましたか。

問 上田地域広域連合消防本部
予防課 TEL 26・0029

ゆりかごの出産育児支援室をご利用ください

子育て支援施設「ゆりかご」は、より多くの皆さんにご利用いただくため出産育児支援室を2部屋から4部屋に増やしました。

出産後自宅で保育を行うことが困難な方、産後の肥立ちが思わしくない方など、母親と子どもが宿泊しながら最長で1週間利用できます。利用料は1日3000円で事前に予約と申請書の提出が必要となります。詳しくは直接電話で連絡をいただくか、上田市ホームページ(<http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/ht/kosodate/yurikago.html>)をご覧ください。

問 子育て支援施設ゆりかご
TEL 21・5008

今月の表紙



保野祇園祭

7月21・22日、保野(塩田地域)の祇園祭が行われました。1562年、武田信玄が穂屋野にまちづくりをし、祇園祭を始めさせたとされ、御輿(みこし)渡御行列・保野獅子・童女のささら舞・屋台ばやし・祭事の進行順序などが古式を伝えています。この行事は市指定無形文化財となっていて、1日目の宵祭り(よひまつり)は保野公民館で、2日目の本祭りは塩野神社で行われています。写真は本祭りの獅子舞奉納ですが、真田昌幸の上田城築城の地固めに房山獅子や常田獅子とともに舞われたとされています。

丸子金子図書館 特別整理のため休館

図書や資料の特別整理のため次の期間休館します。蔵書の点検など利用者の方々に迅速に図書や資料を提供するための大切な作業です。ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。なお、移動図書館

あおぞら号は通常どおり行います。
●休館期間 8月22日(水)～31日(金)
●休館中の本の返却 丸子金子図書館玄関入口の返却ポストをご利用ください。
問 丸子金子図書館
TEL 42・2414

40・50歳週疾患検診はお済みですか

●対象者 今年度40歳(昭和42年4月1日)～昭和43年3月31日生まれ、50歳(昭和32年4月1日)～昭和33年3月31日生まれの方で上田市に住民登録のある方
●検診内容 問診、口腔内検査、保健指導
●受診方法 指定医療機関に予約してから受診(受診は年度内1回に限ります)
●検診費用 40歳／無料、50歳／500円
●受診期限 平成20年2月29日(金)

お知らせ

用途地域の変更及び地区計画の決定の素案の縦覧について

天神三丁目(JT上田工場跡地周辺)において、中心市街地のにぎわいと上田市の活力を高めることを目的に、用途地域の変更と地区計画の決定を予定しています。つきましては、次のとおり都市計画の素案を縦覧し、素案に対する意見書を受け付けます。

●縦覧期間

8月17日(金)～31日(金)
午前8時30分～午後5時30分
(土・日曜日を除く)

●縦覧場所 上田市役所都市計画課(本庁舎4階)、丸子地域自治センター建設課(2階)、真田地域自治センター建設課(2階)、武石地域自治センター建設課(1階)

●意見書受け付け期間

8月17日(金)～9月7日(金)
午前8時30分～午後5時30分
(土・日曜日を除く)

●意見書提出先 上田市役所都市計画課(4階)へ直接提出してください。記入用紙は縦覧場所で受け取るか、上田市ホームページからダウンロードしてください。

●公聴会 意見書を提出した方には、縦覧終了後に開催する予定の公聴会で、意見の発言をしていただきます。

上田市ホームページ(都市計画課のページ)でも素案をご覧ください。

問 市都市計画課

TEL 22・4100 (内線1525)

柳沢勝輔さん ギネスに認定

今年5月、世界最高齢でエベレスト登頂に成功した市内在住の柳沢勝輔さんがギネス記録に認定されました。6月27日、上田市役所で認定証の伝達式が行われ、母袋市長が英国のギネス・ワールド・レコーズ社から届いた認定証を柳沢さんに手渡しました。

施設イベント

An institution event

マルチメディア 情報センター

TEL39・1000

URL <http://www.umic.jp/>

パソコン相談室

パソコンについて疑問に思ったことを一気に解消！使っていてわからないことなど、あなたの質問にお答えします。

日時◆毎週火・土曜日(休館日は除く)
10:00～、10:45～、一人30分間

定員◆各回2名

(前日までに要申し込み)

料金◆無料

チャレンジ漢字・計算ドリル

内容◆一人ひとりに応じたプリントをパソコンから作成！夏休みに勉強しちゃう！

日時◆8月31日(金)まで

10:00～16:00の間、随時開催

場所◆第2セミナールーム

対象◆小学生 料金◆無料

※ほかにも夏休みイベント開催中。詳しくは広報うえだ7月16日号かホームページをご覧ください。

**市や市職員に対する
不当要求の対応方針策定**

暴力や、乱暴な言動、社会通念を逸脱した手段による市や市職員への不当要求に対応するためのマニュアルの策定と、不当要求に対して組織的に取り組む機関として「上田市不当要求行為等対策委員会(委員長・石黒豊副市長)」を設置しました。

今後とも、警察などの関係機関と

●持ち物 40歳／40歳無料受診証、健康保険証、50歳／歯周疾患検診の案内通知、健康保険証

●健康推進課 TEL 28・7123

●丸子保健センター TEL 42・1117

●真田保健センター TEL 72・9007

●武石健康センター TEL 85・2067

**浜村家寄贈
能面・狂言面展を開催**

今年5月に濱村家(常磐城)より上田市に寄贈された上田市指定文化財「浜村家能面・狂言面」(上田藩主松平家旧蔵品・全70面)の特別展示を行います。

なお、8月25日(土)に開催される第11回上田城跡能の鑑賞券をご購入の方は無料でご覧いただけますので、チケットをお見せください。

●期間 8月10日(金)～9月30日(日)

催し

Information
La Carte

連携しながら、不当要求行為に対しては毅然とした対応を組織的に、行政の健全性・公平性の確保に努めていきます。

●行政管理課 TEL 23・5332

丸子金子図書館 夏休みおはなし会

おはなしボランティアの皆さんによる、大型絵本の読み聞かせ、パネルシアター、紙芝居、詩の朗読など楽しいお話の世界をご一緒にどうぞ。

●日時 8月9日(木)～11日(土)、午前10時～10時30分、午後4時～4時30分

●場所 丸子金子図書館1階

●丸子金子図書館
TEL 42・2414

(会期中は無休、8月25日は午後7時まで開館)

●場所 上田市立博物館
上田市立博物館
TEL 22・1274

<広告欄>

第1志望校にこだわる!

大学受験

これから間に合う
夏期講習

個別講座一受付中
クラス講座 8月7日～

- ◆高校生・浪人生対象
- ◆センター対策・基礎からハイレベルまで
- ◆高校補習に完全対応

2学期応用シリーズ 8/17日(金)授業開始

上田YSA 大学予備校
総合進学塾

フリーダイヤル 0120-025-055
FAX 0268(25)5719
(上田駅より徒歩6分 中部電力西入)
長野県上田市中央1-6-19

日曜日も手続き
ご相談可能です

☎(0268)25-5555

高校受験

中3生 総合テスト対策講座
8月14日～18日(5日間)

- ◆中学生(特進・選抜・応用クラス)
- ◆個別指導
- ◆小学生(3年～英算国)

割引制度あります

新信州

キャンペーン

信州はいろんなシーンにあふれてる。

Scene 1 うれしい◎
信州の旬の情報満載のオリジナルブック

Scene 2 うれしい◎
さらにどこでも信州温泉ガイド
+湯めぐりバスポート付 [期間限定4～9月]
◎うれしい◎ まだまだあります!

信州楽本付

JTB中部上田支店

TEL.(0268)22-2880

上田市天神1-8-2(ホテルサンルート上田1F)
●営業時間/10:00～18:00 水曜・祝日定休
E-mail:ueda-tento@jtb.jp

2007年
9月30日
まで

お盆の施設情報

武石診療所 お盆の休診

8月13日(月)～15日(水)は休診です。ご理解ご協力をお願いします。

☎ 武石診療所 TEL85・3308

お盆中のごみ収集 上田地域限定

8月13日(月)～16日(木)、ごみの収集及び上田クリーンセンターの受け入れは、通常どおり行います。

ごみの出し方のルールを守って、きれいな環境でお盆期間を過ごせるようご協力をお願いします。

☎ 市 廃棄物対策課 TEL22・0666

し尿・浄化槽くみ取りの

お盆休みと営業日

し尿・家庭雑排水・合併浄化槽のくみ取りのお盆休みは次のとおりです。なお、8月13日(月)の営業は、それぞれの業者にお問い合わせください。お盆前はいくみ取りの依頼が集中しますので、計画的なくみ取りの依頼にご協力ください。

営業日◆8月11日(土)・13日(月)・17日(金)

休業日◆8月12日(日)・14日(火)・15日(水)

16日(木)・18日(土)

☎ 市 生活環境課 TEL23・5120

市 市民生活課 TEL42・1216

市 市民生活課 TEL72・0154

市 市民生活課 TEL85・2827

ふれあいさなだ館 休館日と営業日

8月の休館日は、7・21・28日(火)です。14日(火曜)は通常営業します。

☎ ふれあいさなだ館 TEL72・2500

アクアプラザ上田 臨時営業

8月9日(第2木曜日)は営業します(通常、毎月第2・第4木曜日は休館日)。

☎ アクアプラザ上田 TEL26・2626

講座・教室

Information
A La Carte

☎ 上田情報ライブラリー
TEL 29・0210

第3回みんなで作ろう 手作り絵本講座

●日時 9月8日(土)・9日(日)・15日(土)・16日(日)、午後1時～

●材料費 2500円

●申込締切 8月24日(金)

☎ 上田情報ライブラリー
TEL 29・0210

図書館でしらべて 別所線にのろう!!



●日時 8月8日(水)午前10時～午後4時30分

●講師 竹田貴一さん(別所線の将

来を考える会代表)

●持ち物 往復電車賃(大人1190円、小学生以下600円)、昼食、筆記用具、カメラ、タオルなど。

●参加費 一人1000円(保険料)

☎ 上田情報ライブラリー
TEL 29・0210

3教室の後期・秋期 参加者を募集

◆少林寺拳法(後期)教室

●日時 9月3日～12月3日(各月曜日・全10回)

●時間 午後7時～8時30分

●場所 上田城跡公園体育館剣道場

●対象 市内在住・在勤の方(学生を除く)、定員20名

●参加費 2000円

●募集期間 8月6日(月)～27日(月)

◆楽しく体力づくり(秋期)教室

●日時 9月10日～12月10日(各月曜日・全10回)

●時間 午後7時～8時30分

●場所 上田城跡公園体育館剣道場

●対象 市内在住・在勤の方(学生を除く)、定員20名

●参加費 2000円

●募集期間 8月6日(月)～27日(月)

◆楽しく体力づくり(秋期)教室

●日時 9月10日～12月10日(各月曜日・全10回)

●時間 午後7時～8時30分

●場所 上田城跡公園体育館剣道場

●対象 市内在住・在勤の方(学生を除く)、定員20名

●参加費 2000円

●募集期間 8月6日(月)～27日(月)

曜日・全10回)

●時間 午後7時30分～9時

●場所 古戦場公園室内多目的運動場

●対象 市内在住・在勤の方(学生を除く)、定員30名

●参加費 2000円

●募集期間 8月6日(月)～31日(金)

◆バドミントン(後期)教室

●日時 9月4日～11月27日(各火曜日・全10回)

●時間 午後6時30分～8時30分

●場所 上田城跡公園体育館

●対象 市内在住・在勤の方(学生を除く)、定員40名

●参加費 3000円

●募集期間 8月6日(月)～27日(月)

◆申し込み

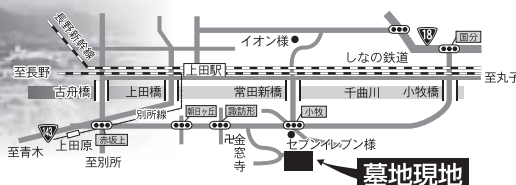
●参加料を添えて体育課または丸子総合体育館、真田・武石地域教育事務所体育担当へ。

☎ 市 体育課 TEL 23・6372

<広告欄>

小牧フォーレスト霊園分譲中!!

- 一般墓地
- 永代合祀塔
- 樹木葬墓地
- 動物霊園



[お問い合わせ・申し込み]

小牧フォーレスト霊園管理事務所

TEL 39-1460

上田市富士山2464-226
(信州上小森林組合内)

[指定石材店] (株)吉祥上田店 TEL28-7700 上田市中之条70-5

- 眺望最高
- 上田駅より車で5分
- 近代多面墓地として開園
- 宗教宗派は不問
- 申込順に区画決定

お知らせ

塩田中学校校舎の見学会

塩田中学校は昭和33年に東塩田、中塩田、西塩田、別所の4中学校が統合され、翌年から現在の校舎を使用しています。これまでに13,000人余の卒業生を送り出してきました。以来、生徒が心を込めて清掃し、大切に使ってきた校舎ですが、経年による老朽化が激しく、今年度から仮設校舎を建設し改築事業を進めていきます。



そこで、改築事業に先立ち、現在の校舎の見学会を開催しますので、大勢の皆さんの来校をお待ちしています。

- 日時 8月12日(日)午前9時～正午
- 場所 塩田中学校校舎(管理棟、教室棟、特別教室棟、体育館。一部、立ち入りできない場所がありますのでご了承ください)。
- その他
 - ・正面玄関から入り、来校者名簿に名前を記入してください。
 - ・駐車場は正面玄関ロータリー付近をご利用ください。
 - ・上履きをご持参ください。

☎ 塩田中学校 TEL38・2501

勤労青少年ホーム 9月開講講座

- 場所 勤労青少年ホーム
- 対象 事業所などに勤務する35歳までの方
- 申し込み 8月20日(月)から開始日の1週間前までに、受講料2000円と利用者協議会費500円(19年度未加入の方のみ)を添えて勤労青少年ホーム(消防本部前)へ。定員になり次第締め切ります。
- 電話での仮予約可、8月20日～23日は正午から受け付けます。回数

講座名	開始日	開始時間	定員
料理	9月3日(月)	18:30	18名
料理	9月11日(火)	18:30	18名
ハタヨガ	9月11日(火)	19:30	20名
料理	9月12日(水)	18:45	10名
エアロビクスとボクササイズ	9月12日(水)	19:00	15名
ヨガ	9月13日(木)	19:30	15名
ジャズダンス(Hiphop)	9月14日(金)	19:30	20名
英会話	9月18日(火)	19:00	15名

☎ 勤労青少年ホーム TEL22・7117

は各講座とも10回、材料費などは別途。

第45回信州夏期大学

今年のメインテーマは、「私たちの社会、私たちの地域を考える」地域課題の観点からです。皆さんのご参加をお待ちしています。

●日程／内容

- 1日目講座 8月17日(金)／「自然からのメッセージ」動物の目から見た環境問題／宮崎学氏(動物写真家)
- 2日目講座 8月24日(金)／「子どもの心と体を育てるために」村松真貴子氏(アナウンサー・エッセイスト)
- 3日目講座 8月31日(金)／「ゆったり湯学」地域に活かす！温泉の力／田崎和江氏(金沢大学理学部教授)
- 4日目講座 9月4日(火)／「どうなる日本の政治と経済」橋本五郎氏(読売新聞特別編集委員)

※全4回で、いずれも午後7時～。

●場所 丸子文化会館(小ホール)

●受講料 1回200円、全日程500円

※70歳以上の方、障害がある方、高校生以下無料(申し込み時にお申し出ください)

●その他 手話通訳・託児を希望される方は、申し込み時にお申し出ください。また、丸子地域在住に限り交通手段のない方、障害がある方は、上田市社会福祉協議会丸子地区センターの計らいで無料送

<広告欄>

救急救命士・柔道整復師

8/4 ⊕ 8/25 ⊕

9/29 ⊕ いずれも 14:00～16:00

体験入学

ただいま参加申込み受付中

言語聴覚士 8/4 ⊕ 9/8 ⊕

音楽療法士 8/4 ⊕ 9/1 ⊕

歯科衛生士 9/8 ⊕

言語・音楽 13:00～15:00 歯科 10:00～12:30

【対象】 受験希望者・保護者・進路の先生・社会人の方などなたでもご参加いただけます 【会場】 会場は各学科校舎になります 【申込】 参加ご希望の方は、お電話・ホームページからお申込できます

長野救命医療専門学校

救急救命士学科(3年) 柔道整復師学科(3年)

〒389-0516 東御市田中66-1 [HP http://www.nagano-kyumeiryoush.ac.jp](http://www.nagano-kyumeiryoush.ac.jp)
TEL 0268-64-6699 FAX 0268-64-6611 [E-mail info@nagano-kyumeiryoush.ac.jp](mailto:info@nagano-kyumeiryoush.ac.jp)

長野医療衛生専門学校

言語聴覚士学科(4年) 音楽療法士学科(3年) 歯科衛生士学科(2年)

〒386-0012 上田市中央2-13-27 [HP http://www.nagano-iryouseisei.ac.jp](http://www.nagano-iryouseisei.ac.jp)
TEL 0268-23-3800 FAX 0268-25-5719 [E-mail info@nagano-iryouseisei.ac.jp](mailto:info@nagano-iryouseisei.ac.jp)

問

市生活環境課 TEL 22・4140

●日時 10月20日(土)午前10時～午後3時
●場所 上田創造館
●テーマ 「なにより実践! 環境にやさしいくらし」～美しい地球を残すために～
●申し込み 8月15日(水)までに生活環境課へ内容のわかる企画書を提出してください。実行委員会での可否を決定します。当日、フリーマーケットも同時開催。出店の申し込みは、9月21日(金)までに生活環境課へ電話で(出店料は無料)。

うえた環境フェアへの
出展者を募集

募集

Information
A La Carte

問

信州夏期大学運営委員会事務局
(丸子文化会館内)

TEL 42・3147
FAX 42・3148

●受講申込締切 8月15日(水)までに電話またはFAXで。
※1回だけの受講も可。また会期中も随時受付。

催し

菅平高原ラグビー交流試合

新生上田市発足1周年と菅平高原の観光産業発足80周年を記念し、大学ラグビー強豪チームの交流試合を行います。

●日時 8月25日(土)・26日(日)、いずれも正午試合開始

●場所 サニアパーク菅平

●対戦カード

25日/大阪体育大学×東海大学

慶應義塾大学×関東学院大学

26日/早稲田大学×法政大学

●入場料 無料

●駐車場 試合会場の駐車場に限りがありますので、公共交通機関の利用、乗り合わせなどご協力をお願いします。

●その他 悪天候やグラウンド状態により、試合が中止となる場合があります。

問 菅平高原観光協会 TEL74・2003



昨年の早慶戦から

上田古戦場健康・
ハーフマラソン大会

上田古戦場公園前道路をスタートし、川西方面を折り返し、県営上田野球場をゴールとするなど各コースを用意しました。

多くの皆さんの参加をお待ちしています。

●日時 10月7日(日)午前7時～正午ごろ

●主会場 県営上田野球場

●種目及び参加費

○男子・女子ハーフ、男子・女子10km、男子・女子5km/2000円

○中学生男子・女子5km/1000円

○小学生高学年男子・女子3km、低学年3km/1000円

○健康ウォーク4km/500円

●申込期間 8月13日(月)～9月21日(金)

※詳細は、広報うえた8月16日号で。

問 市体育課 TEL 23・6372

訂正とおわび

広報うえた7月16日号(11ページ)の神川地区公民館の電話番号に誤りがありました。正しくは「25・1682」です。大変ご迷惑をおかけしました。訂正しおわびします。

<広告欄>

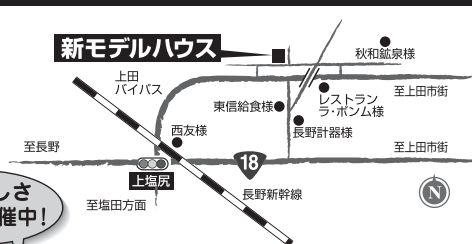


陽楽 うららの家
Open

普段着を着るかのように、心地よく家族を包んでくれる…そんな等身大の家です。

開館日 土曜日・日曜日 am10:00～pm5:00

平日にお越しの方は、0268-27-6667 までご連絡ください。



美し信州建設 株式会社
http://www.sinshuu.co.jp

●美ヶ原高原ササ刈り
ボランティア募集

草原本来の植生が失われつつある美ヶ原高原在来植生の復元を図るため、遊歩道わきのシナノザサなどを刈り取り、回収、搬出する作業を、参加・体験型のイベントとして行い、美ヶ原高原を構成する上田市、松本市、長和町から広く一般ボランティアを募集します。大勢の皆さんの参加をお願いします。

●日程 9月22日(土)荒天中止、小雨決行。

●集合時間／場所 午前8時に市役所及び各地域自治センター集合。午後3時に、市役所及び各地域センター解散の予定(バスで送迎します)。

●作業時間 午前10時25分～正午

●作業場所 美ヶ原高原遊歩道

●募集人員 上田市120名、松本市120名、長和町60名。

●持ち物 弁当、飲み物、雨具、敷物、防寒着。昼食時に豚汁の振舞いを行いますので、おわん(器)、はしを持参してください。軍手、手鎌、熊手など作業資材は事務局で用意します。

※ボランティア保険に加入(掛け金は市で負担)します。

●その他 ピンバッチを贈呈。

●申し込み 8月31日(金)までに電話かFAX(郵便番号、住所、参加者氏名、年齢、連絡先電話番号を明記)で観光課までお申し込みください。

問 市観光課 TEL23・5408

催し

池波正太郎真田太平記館 大阪城に登場

上田城・大阪城友好城郭提携1周年記念事業として、大阪城天守閣で「池波正太郎真田太平記館in大阪城」を開催しています。真田太平記を中心に、当館収蔵の未公開資料や歴史的史料約300点を展示中です。



- 期間 9月2日(日)まで
 - 開館時間 午前9時～午後8時(入館は閉館30分前まで)
 - 会場 大阪城天守閣4階展示室
 - 入館料 600円(平常の天守閣入館料のみ)、中学生以下・身障者は無料
- 問 池波正太郎真田太平記館 TEL28・7100

●募集人員 50名程度

●応募資格 看護師、助産師の資格を有する方(平成20年3月卒業見込みの方を含む)

●平成20年度看護職員募集

事業名	日程	参加対象地域	参加費	応募締切
[日帰り] 蓼科 リフレッシュの旅	10月2日(火)	丸子・武石	1,000円	9月21日(金)
	10月4日(木)	上田・真田		
[一泊] 飛騨高山 なごみの旅	11月6日(火) 7日(水)	丸子・武石	2,500円	10月26日(金)
	11月8日(木) 9日(金)	上田・真田		

*お住まいの地域での参加が原則ですが、別の日を希望される場合はご相談ください。

問 上田市社会福祉協議会 上田地区センター TEL27・2025
丸子地区センター TEL42・0033
真田地区センター TEL72・2998
武石地区センター TEL85・2214

●在宅介護者リフレッシュ
事業参加者募集

仲間とゆつくりくつろぎ、気分転換をしませんか。

●対象 自宅で高齢者を介護されている方

●定員 各40名(参加は1回のみ)

<広告欄>



あおやぎ眼科

眼科各種手術 ●入院設備あります ●駐車場30台
(白内障・緑内障・網膜剥離術・硝子体切除術・眼瞼内反症・眼瞼下垂症 等)

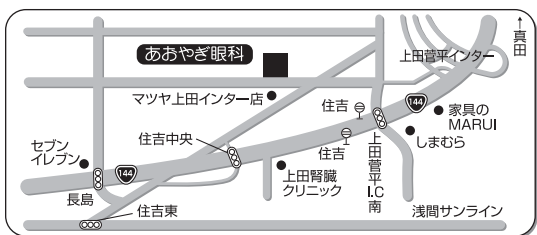
〒386-0002 上田市住吉577
(マツヤ上田インター店前)

TEL.0268(28)6688

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前9:00~12:00	×	○	○	○	○	○
午後2:30~5:00	○	手術	○	手術	手術	×

休診日

日曜・祝日・月曜午前・土曜午後
火曜午後(手術)・木曜午後(手術)
金曜午後(手術)



今月の投稿作品(5月24日～6月22日到着分)

短歌…79首 俳句…138句 川柳…89句

計…306作品

文芸

短歌

小宮山 久子 選

俳句

島田 洋子 選

川柳

青木 城風 選

入選

けふもかく生き抜きし母の襦袢替へ掌くすりおやすみを言ふ
下房山 秋山千枝子

ダイケアに通いて作りし貼絵背に九十歳を祝う写真ととり
石 神 関 清人

たそがれの群青深くなる空に三日月浮かぶ金星つれて
丸 堀 長谷川 貢

佳作

大一個十九円と値札ある玉葱選りて今日は幸せ
中 野 本木 せつ

突然の激しき雨を浴びてのち天道虫の羽輝きぬ
越 戸 羽生田めぐ美

ふんだんに陽浴び風浴び次の世は猫に生れたし 五月が
上 堀 工藤じゅん

終わる
長雨の窓叩きおりもうすぐに梅雨に入るぞと言わんばかりに
城 北 山崎 深幸

選者詠

電線に寄り添ふごとく止まりたる鳥の思ひを見てをり夫と

入選

いきいきと故郷の風や桐の花
里山をしたら花桃揺らしをり
山々が呼び合ふ如し青葉風

佳作

わらび採り雲の生れる所にて
燕の巣朝の挨拶子にしている

カッコウの知らせ迷わず豆を蒔く
酔うほどに墨絵の鮎の跳りけり
弾みつつこぼれ継ぐなり柿の花

夏草の中より二両電車かな
画集からシャガール舞出る梅雨晴間
耕すも我で終わるや昼の月

救急車遠のく闇夜五月盡
選者吟

三階の生徒手を振る朴の花

入選

鈍感になれぬ庶民が泣かされる
人知れず咲いて香りで振り向かせ
四車線点滅歩幅急かされる

佳作

輪になって話せば風も温くなり
孫自慢祖母の欲目も足してある
老いの身に少し化粧し衣更え

記入漏れ怒り列島野に満ちて
短冊にはみ出している願ひごと
向かい風受けて男は立ち上がる

趣味一つ持つて八十路の明日の夢
県大会霧がかかって先見え
山鳩と蒸気機関車同じ音

選者吟

祇園祭開う貌が樽御輿

中 村

中 村 佐藤たかこ
中 村 児玉 愛子
長 島 土屋 朝栄

古 里 小市 修一
小 井 田 宮下 道順
常 入 関 礼子

倉 升 丸山 卓雄
生 塚 小泉 廣紀
西 野 竹 梅木 実

御 獄 堂 藤沢 幸江
国 分 関 田 幸子
城 北 山崎 深幸

あたたかい心

ご寄付いただいた皆様、ありがとうございます。
した。厚くお礼申し上げます(6月分)。

- ◆濱村さき様(上田市指定文化財能面・狂言面計70点/上田市立博物館で保存・展示)
- ◆小井土昭二様(図書33冊/北小学校図書館へ)
- ◆上田六文銭ロータリークラブ様(現金5万円/環境教育・環境保全活動に役立ててほしい)
- ◆フラ・プルメリア様(車イス2台/中央公民館・上野が丘公民館へ)
- ◆杉原旦様(楽器ドラムセット1式・中古/第四中学校へ)
- ◆上小防犯協会連合会環境浄化防犯部会様(防犯ブザー 1,447個/市内小学校の1年生へ)

10月号の投稿方法は、がきで①住所②氏名③自治会名④短歌・俳句・川柳の別を記入種類ごと別々のがきでこのうえ上田市教育委員会まで。短歌・俳句については先生に添削を希望される方は往復はがきに郵便番号、住所、氏名を記載のうえ投稿してください(短歌については一人2首まで)。なお、掲載作への返信は除きます。
◆住所 〒386-10025 天神2-4-74 ◆締め切り 8月23日(休)必着 問 教育総務課 ☎23-5100

市への質問や皆さんの疑問にお答えしていきます。
ご質問やご意見などを市役所秘書課(TEL22・3435)へ
お気軽にお寄せください。

昨年退職した場合の 所得税と住民税の調整

Q1 税制の改正により、住民税(市・県民税)が増額になり、所得税が減額になると聞きました。「所得税+住民税」の負担は変わらないということですが、私のように昨年退職した場合はどうなるのでしょうか？

今は仕事をしていないので、所得税が発生しません。住民税だけ増額になり、結果的に税負担が多くなるのではないですか？

A1 この改正は、国から地方へ税源を移譲するために行われました。しかし、退職などにより平成19年分の所得税がかからない場合は、所得税が減る効果をまったく受けないにもかかわらず、個人住民税は増えることになってしまいます。

そこで、このような場合、平成19年度の住民税に限り、税額を税源移譲前の額に減額する「所得変動に係る経過措置」が設けられています。

対象者は、平成20年7月1日から31日までに申告することにより、経過措置が適用されます。

なお、対象者は次の①と②の条件を満たす方です。

- ①平成19年度住民税の課税所得金額(申告分離課税分を除く)>所得税との人的控除額の差の合計額
- ②平成20年度住民税の課税所得金額(申告分離課税分を含む)≤所得税との人的控除額の差の合計額

住民税からの 住宅ローン控除

Q2 住宅ローン控除(住宅借入金等特別控除)についてですが、税源移譲により所得税額が減少して住宅ローン控除限度額が所得税よりも大きくなり、控除しきれなくなる場合があると聞きました。減税額が減ってしまうのでしょうか？

A2 住宅ローン控除は所得税にのみある制度ですが、今回の税源移譲により所得税が減少する結果、お尋ねのような場合が生じることがあります。

そこで、適用者について税源移譲の前後で税負担が変わらないようにするため、「住民税による住宅ローン控除の調整措置」が設けられました。具体的には平成19年以降の所得税に住宅ローン控除の適用がある場合、平成11年～18年末までに入居した方に限り、申告により所得税で控除できなかった分を翌年度の住民税から控除します。

Q1・2のどちらも、具体的な申告方法については詳細が決まり次第、お知らせします。市役所税務課(TEL23・5115)へお問い合わせください。



パースは大久保真さん作

今春、登録文化財の答申を得た北常田の旧草間^ま歯科医院の建物は、通称佐久間道をはさんで、旧常田幼稚園舎(登録文化財)の真向かいに位置しています。桜木町の旧上田東駅から佐久間道・権現坂を経て上田駅へと向かう道は、両駅を結ぶ最短道路として人々が往来し、大正7年の同駅開業以来、丸子線の廃線まで、モダンなストリートを形成していました。

この建物は、もともと隣接する旧長峰内科医院として建てられたもので、昭和36年(1961)に草間氏が購入して、歯科医院としたものです。特徴は、壁面に凹凸が少なく、極めてあっさり

見聞録 うえだ 旧草間歯科医院

花づくりや名刺交換で 異学年と“なかよし”に

ようこそ私たちの学校へ

中塩田小学校



1年生とカンナを植える6年生

「学校を花でいっぱいにした
い」これは、中塩田小学校の児
童会の願いです。伝統的なカン
ナの栽培で、夏には学校のまわ
りを赤や黄色の花でいっぱい
にすることが目標です。今年のカ
ンナ栽培は、「人まかせになら
ず、一人ひとりの花がわかるよ
うに植えて育てたい」との願い
から、1・6年、2・5年、3・
4年というふれあい学級で、異
学年の二人1組のペアをつくり
植えようと考えました。校舎改
築で花壇も少
なくなっ
てしまっ
たので、
土を購入し
作ること
から始
めました。
5月中旬
過ぎ、
全校の
児童で
約300個
の球根が
植えら
れました。
成長が
楽しみです。

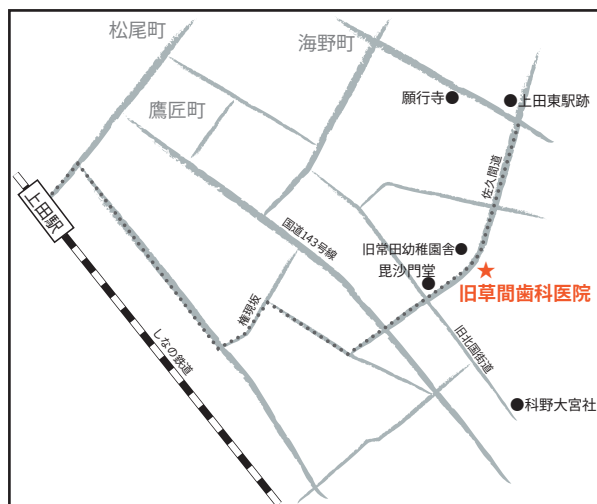


「私〇〇です。名刺どうぞ」

6月には、児童
会主催で「仲良し
運動会」を実施し
ました。種目は、
「綱引き」と「大玉
送り」でしたが、
その競技の前
には、今回の目
的である「なかよ
し」をめざし、一
人5枚の「名刺交
換」もしました。
他学年に自分の

名刺を渡す姿は、とてもいいね
いで、低学年に対する優しい思
いや温かい思いが伝わってきま
した。
「5年生以外、どの学年から
ももらったよ。うれしそうに
話す1年生の姿がありました。
教室に戻ると、受け取った名刺
を見てさっそく手作りの葉書を
書きました。「また あそんで
ね」。これが縁で、休み時間1
年生の教室を訪ねる6年生の姿
が増えてきました。

EXPERIENCE UEDA



所在地／上田市常田二丁目29番4号

と仕上げています。壁面は下見板張り、
上下の窓の間にはパネル状の装飾が取り付けら
れています。建築年代は、登記簿では大正12年
(1923)となっていますが、「北常田のあゆみ」
では長峰医院が大正7年(1918)に開業した
と記述し、類似する旧上田市立図書館(市指定文
化財)が大正4年の建築であることから考えれ
ば、長峰医院や旧上田東駅開業と前後して建て
られたものと思われます。
平成16年、現所有者の玉木さんが購入され、
周辺住民からの聞き取りにより、当初に近い外
壁の塗り直しが行われました。玉木さんは、「こ
の建物は、窓が多くて天井も高く、冬の寒さは
厳しいですが、愛着を持っています。上田には、
いくつものこうした建物があるので、少しでも
残ってくれればと思っています」と話していま
す。

以前の構造をそのままに復元

昨 年7月の梅雨前線に伴う記録的な豪雨により、橋の一部が流失してしまっていた腰越区「馬坂橋」の復旧工事が完了し、7月7日に地元腰越区主催による安全祈願渡り初めが行われました。

馬坂橋は古くから腰越区の生活道路として利用されてきた歩行者道で、依田川と木造橋のぬくもりが調和している風景がとて旧く、美し

丸子町では町を代表する風景として「丸子景観百選」にも指定されていました。現在は信州上田フィルムコミッション事業において映画、テレビ番組などのロケーション撮影の場として広く紹介されています。春は河川敷の桜で花見を楽しみ、夏の「信州爆水RUN in 依田川」の競技コースで折り返し地点となっているなど、地域内外から愛されています。

今回の災害復旧工事では、昔から慣れ親しんできた風景を守ろうと以前の構造をそのままに復元しました。地域の皆さんが馬坂橋を大切に思い、整備した花壇が景観に彩りを添えています。



四つ葉

スケッチ

豊かな環境づくりに貢献

花咲じいさんクラブに表彰

武 石余里の花咲じいさんクラブが、6月26日に上小地方事務所所で豊かな環境づくり上小地域会議会長から「豊かな環境づくりに多年にわたり貢献した」として表彰されました。



余里地区は静かでのどかな山あいの集落で、豊かな環境づくり上小地域会議が目的としている、自然と人とが共生し、環境への負荷の少ない郷土づくりが実現されています。16年ほど前から地域を花桃の里にしようと「花咲じいさんクラブ」を立ち上げ、花桃の古木から種を取り、苗を育て、手入れをし、大切に育ててきました。4月下旬から5月上旬には、約2000本の花桃が地区内4kmにわたって赤や白の花を咲かせます。

「世界中で一番きれいな2週間を自負している余里の一里花桃です。のんびりと歩いてお花見をしてもらいたいです」と話す会長の北沢賢二さん。これからも大勢の方に気持ちよく花を楽しんでもらうため、花が終わった後も花咲じいさんクラブの活動は続いています。

森で楽しく遊び隊

枝を使って 昆虫を作ろう

戸 沢地区の里山で、7月7日
公民館学級「森で楽しく遊び
隊」が行われました。

同学級は
森での遊び
や木工細工
づくりなど
をとおして
自然の豊か
さや森の大
切さを学ば
うと、小学
生とその保
護者約25名
が登録して
年7回開催
されています。



この日は、森に入って自分で材
料を集め、それぞれ好きな昆虫を
作るという体験。参加者は、講師
のNPO法人フォレスト工房もく
りの余頃さんから森に入る際の注
意事項や製作に使うナイフ・のこ
ぎりの安全な使い方を学習したあ
と、材料探しに森に入りました。
集めた枝やツルを適当な大きさに
切り、ヤスリでみがき、接着剤で
つなぎ合わせると見事なカブトム
シ・バッタ・トンボなど自慢の作
品が完成。優秀作品を作った参加
者には、この森で採れた本物のカ
ブトムシがプレゼントされ大喜び
でした。

家族5人で参加した赤沢幸亮君
のお母さんは、「森にかかわる機
会があまりないので良い体験にな
ります」と話していました。



503回目の岳の幟開催

室町時代からの 伝統行事華やかに

7 月15日の日曜日、台風4号が接
近し小雨の降る中、第503回
岳の幟が行われました。

この別所温泉に伝わる雨乞いの
祭りは、室町時代、夏のひどい干
ばつの時に雨乞いをしたのがその
起源といわれています。山の神・
九頭龍神をまつる夫神岳から、青

竹に色とりどりの反物をくくり
つけた60本もの幟の行列が練り
歩き、温泉街に向かいます。途中、
大湯など4か所で、笛や太鼓の音
にあわせた、青面・赤面の勇壮な
三頭獅子や、花笠姿の地元小学校
の女の子たちによるささら踊りの
舞いが繰り広げられました。

平成9年には国の選択無形
民俗文化財に指定されており、
翌年に開かれた長野冬季オリ
ンピックの閉会式でも披露さ
れました。

反物と子どもたちの衣装
で、彩り華やかなこの伝統行
事。今年は、子どもたちを気
遣う保護者の傘も彩りを添え
ました。





4月29日の上田真田まつりでは、中央交差点で祭りのフィナーレを飾る寸劇、真田軍VS徳川軍の太刀回りを青年会議所が企画しました。理事長の深井英敏さん(右)が徳川秀忠役を務め、真田昌幸役の舞台俳優・瀬下尚人(せしも・なおと/左)さんと白熱のシーンが演じられるなど、総勢100人が出演しました。

第4部・真田氏を生かして

ブランド化へ

文／佐藤祐佳里 さとう・ゆかり

上田市の資産を活用して、地域の活力を推進させようと、上田青年会議所の皆さんは様々な取り組みを行っています。2007年度理事長の深井英敏さんと副理事長の小林浩太郎こばやしろうたろうさんに伺いました。

青年会議所の方々には地域の活力アップを図るため、「真田ブランド」を確立させようという取り組みを進めています。「私たちが進めている真田のブランド化とは、商品を開発することではなく、真田について知ってもらうことや愛着を持ってもらうことを目的としています」と深井さんは話します。

この構想は2003年、青年会議所が城下町の歴史観ある資

産活用を中心としたまちづくりをしようと、方向性を打ち出したことから始まりました。その第1弾として2005年、全国城下町シンポジウムを誘致し、全国から集まった大勢の方に真田をPRしました。その中でも、真田三代の人気は高く、名前が全国的に広まっていることに気づかされたそうです。

そして、2006年には上田青年会議所が45周年を迎え、次のビジョンが立てられたのです。それは、全国に知られる神川合戦、真田軍が徳川軍を撃退したという事実に着目し、これを基軸にアピールすることでした。毎年、大勢の人たちが集まる上田真田まつりを活用し、真田ブランドの拡大と確立を図る

特集 上田市と真田氏



飯山先生は東京からわざわざ2時間の練習のためだけに足を運んでくれました」と深井さん。
青年会議所の皆さんは、自分の仕事をやりくりしながら夜遅くまで演技の練習をしたり、劇で使用する約100本の刀を手作りしたそうです。
「まちづくりには、総合力といろいろな方とのかかわりが大切です。今後も地域の方々と連携しながら、人が集まれる真田

真田氏のことを知ってもらい、 愛着を持ってもらうことが目的。



深井英敏さん
(ふかい・ひでとし)

社団法人上田青年会議所の2007年度(第49代)理事長。会員は現在55名。丸子・下丸子。

うとしたのです。

まつりでは、青年会議所が二つのプログラムを担当しました。

一つは真田という武将に対する知識を深めてもらうために、クイズ大会が駅前広場で行われました。もう一つは2004年から2006年の過去3年間、徳川軍VS真田軍での綱引きが中央交差点で行われ、今年はそのバージョンアップ版として徳川軍が攻め込み、真田軍と相対する寸劇が企画されました。

徳川軍の攻撃を十勇士が受けて立ち、猿飛佐助が分身して敵を切り倒していくという内容をおもしろおかしく表現し、最後には昌幸VS秀忠の一騎打ちが繰り広げられました。昌幸が秀忠の命は取らず、ここから去れと追い返すシーンは多くの観衆を魅了しました。

「かっこいい真田の『義の精神』を見せることで、単純に真田はかっこいいと思ってもらいたかった」と小林さんはいいます。青年会議所の方々は徳川側を演じたそうで、「私たちも真田役をやりたいかったですよ」と笑いながら話していました。

上田真田まつりの寸劇は、殺陣の飯山先生やTOKYO BOWZ、商工会議所青年部、MANABAI外語学院など、大勢の方々の協力があり、出演者は総勢100人にのぼったといいます。「真田が好きだ」という熱い熱意を抱いてくれる方ばかりで、



定期的に行われている、青年会議所の理事会。寸劇は、まちの活力推進委員会が中心になり担当。

のブランド化を目指していきま

まず、「自分たちが真田を好きになって、自信を持って発信することができないと、地域の皆さんには伝えられません。また、自分たちが一生懸命やっていれば、地域の皆さんにも伝わると思います」。

「真田を地域に浸透してもらえらるなら協力を惜しまない」と青年会議所の皆さんは熱い思いを持っています。この、心からの思いが真田ブランドの源となり、地域の活力推進につながって行くのだと思います。



8月25日(土)に 上田原古戦場祭り

武田軍と村上軍が戦った、上田原の合戦には真田幸隆も参戦したと言われていますが、武田晴信(信玄)が初めて敗北を喫した戦だったことで知られています。

大河ドラマでは7月15日に「両雄死す」と題して放送され、記憶に新しいところですが、その戦いの舞台となった地で、「上田原古戦場祭り」が8月25日土曜日に開かれることになりました。

平成2年に始まった「古戦場祭り」は上田原自治会が主催し、5年に1度行われてきました。それが風林火山の放送をきっかけに、上田原古戦場祭りとして、同実行委員会と川辺泉田自治連合会の主催で行われることになったのです。

上田原の自治会長で、祭りの実行委員長でもある山浦英雄^{やまうらひ}さんは、「平成17年から川辺泉田自治連合会へは働きかけをしてきましたが、他の自治会の協力もあり、風林火山の放送もあり、新しいお祭りを開くことになりました」と経過を説明してくれました。

「地域を盛り上げ、地域に根付いた祭りにしたい」、それが実行委員の願いだそうです。

6・7月には、地域発見講座や歴史ウォーキングなど、関連イベントも城南公民館などの主催で行われています。

上田原古戦場祭りは、25日の午後3時から8時30分まで。会場は石久摩神社、川辺小学校体育館裏、上田原自治会館です。当日は2部構成で行われ、第1部では「狼煙、太鼓、川辺小の合唱、民謡と神楽(築地)、六中の吹奏楽」を予定。第2部では、「上田原合戦太鼓、神楽(下之条)と剣舞、御輿に武者行列の出陣、模擬合戦、太鼓競演」が行われるそうです。

「武者行列は80人ほど予定しています。模擬合戦は、武田軍×村上軍を寸劇のような形で行うようになると思います」と山浦さん。

風林火山の放送以来、上田原には「観光バスがよく来るようになった。県外ナンバーの車も多くなっている」といいます。

大河ドラマ・風林火山の放送を
機会に、地域に根付いた祭りに。



上の写真は、実行委員会の総務部会・企画広報部会・会場部会の責任者の皆さん。前列の中央が、実行委員長の山浦英雄さん。右の写真は、石久摩神社の一角に建つ上田原古戦場の碑。

地鶏の真田丸

文／足立智和 あだち・ともかず

皆さんは、上田市の地鶏のことを知っていますか。その地鶏、真田丸を飼育している、信州うえだ地鶏研究会の大沢重夫さんにお話を伺いました。

大沢さんによると、真田丸は父親の軍鶏（シャモ）と母親の白色プリマスロックを交配させた鶏。食肉用としてよく使われているブロイラーの飼育期間が、40〜60日であるのに対して飼育期間が90〜100日と、通常の地鶏と比べても長く、生体のオスで4kgにもなるそうです。

地鶏は、市内に名物料理をと商工会議所の中に発足した同会が研究を重ね、平成17年に料理コンテストを開催。そこで名前を公募し、真田丸と命名されま



大沢重夫さん
(おおさわ・しげお)

真田丸の唯一の生産者。信州うえだ地鶏研究会の会員。直営・委託で約2,000羽を飼育。上田・前山。

した。「丸とは城という意味があるそうです。真田に係る名前の応募が一番多かったですね」と大沢さんは話します。

取材の際、大沢さんのご好意で真田丸の手羽先とレバーの燻製をいただきました。手羽先の燻製は、肉質が締まっていて歯ごたえ十分、かんだ瞬間に口の中に大量に染み出てくる肉汁は絶品で、取材中でしたが思わず「焼酎一杯!」と注文してしまうところでした。

レバーの燻製も臭みがなく、非常に食べやすい。どれも、つついっい無言で食べてしまったほどです。地鶏で有名な宮崎県の



地鶏の真田丸を使った料理。左からグリル、コロッケ、カルパッチョ、ロースト、ロール焼き。歯ごたえがあるしまった肉で、ジューシーな味が特徴。(撮影協力:リチエルカ／上田・下之郷)

真田丸を上田の名物料理に、生産者と飲食店などが連携。

方が、上田で真田丸を食べて思わなくなったしまったというエピソードを大沢さんから聞きましたが納得しました。

真田丸を飼育し始めた当初

は、ブロイラーと比べ値段が高いことから大沢さんも売れるか心配だったようです。「最近では本物志向の方が多く、上田市内でも約20件のホテル・旅館、

焼肉店などで食べられています」。皆さんも、真田丸の文字を見たら食べてみてください。

大沢さんは現在、ご自身の農園で真田丸を飼っています。しかし、上田市内の飼育者は大沢さんのみ。「今は生産が間に合っていない。飼っていただけの方を探しています。それほど手間をかけずに飼育できますので、多くの方々に真田丸を飼育していただきたいですね」と話していました。

大阪との交流

文／宮安啓裕 みややす・よしひろ

大坂の陣で孤軍奮闘し、壮絶な討ち死にを遂げた真田幸村。兵庫県出身の私も、その勇名は以前から知っていました。その幸村が、大阪城に入城したとされる10月10日に、上田城と大阪城の友好城郭が提携されたのは昨年のことでした。

提携から1周年が近づくと、その記念イベントが大阪で始まったそうです。その第1弾が、池波正太郎真田太平記館の収蔵品の大阪城天守閣での展示。そして、もう一つがNew OSK日本歌劇団が出演するミュージカル「真田幸村」の公演です。

同歌劇団は大正11年に松竹楽劇部として発足し、大阪松竹歌劇団、通称OSKとして親しま



上はミュージカル「真田幸村」の顔合わせと、台本の読み合わせが行われた時の写真。右は8月7日に行われる大阪公演のチラシ。



友好城郭提携1周年。 ミュージカルなどで、 新たな交流へ。

れ、笠置シズ子さんや京マチ子さんといった大スターを生み出しました。現在は市民歌劇団として大阪を拠点に活動し、少

女歌劇団として養成システムを持ちながら活動が続けているのは、New OSKと宝塚歌劇団の二つのみだそうです。



桜花昇さん
(おうか・のぼる)

New OSK 日本歌劇団。ミュージカル「真田幸村」の主演。今、最も輝いている男役スター。

今回のミュージカル「真田幸村」は、夢・燃ゆるは、8月7日に大阪市内で2回公演が行われます。そして、このミュージカルは上田市でも公演される予定

だそうです。時期は来年2月ごろが検討されていますが、上田と大阪の交流が一層深まることでしょう。

主演の幸村役の桜花昇さんは、幸村が討ち死にした安居神社の近くにお住まい。「1年前からお参りに行くようになりましたが、縁があるのだと思います」。

今回のミュージカルは、「10人で演じます。幸村が3000人の兵で3万人の兵に善戦したように、勢いのある、夢のあるミュージカルにしたいと思っています。華麗・夢・迫力をテーマに届けたい」と桜花さん。

まだ、上田市を訪れたことはないそうですが、「役をとおして、すばらしい出会いにしたいと思っています」。

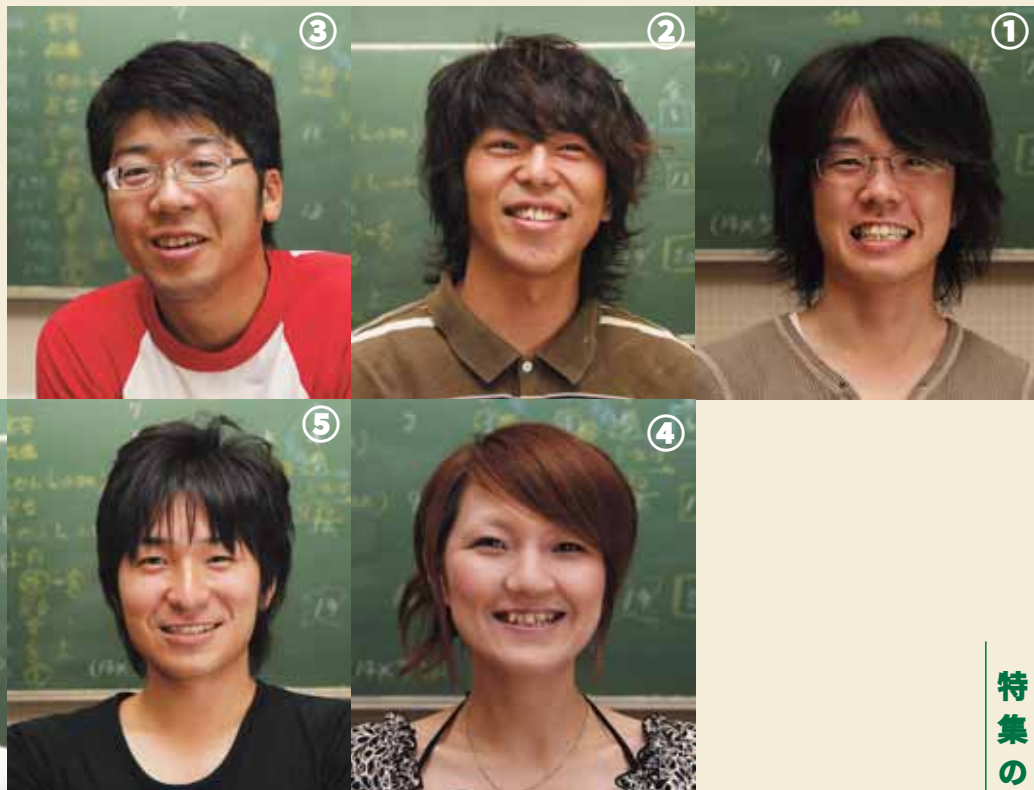
- ①上前知洋さん(博・2年)
 ②宮安啓裕さん(修・1年)
 ③足立智和さん(修・1年)
 ④佐藤祐佳里さん(感・3年)
 ⑤西山健人さん(感・2年)
 ⑥小林匡輔さん(感・2年)

信州大学

博=大学院博士課程感性工学専攻

修=大学院修士課程感性工学専攻

感=繊維学部感性工学科



特集の終わりに

感性工学とは

感性工学は、人間の感性(対象物からの情報受信能力と、受信情報を加工して対象に発信する関係性形成能力)を用いて、製品やサービスを再構築し、私たちの生活向上に寄与する技術です。

つまり、人・モノ・社会の間に起きるやり取りの中で様々な価値を見出して付加し、一人ひとりと、そして、みんなの「幸せ」を追求していくことに目的の意義を置く学問です。

その技術を用いて感性工学科の学生は、様々な活動をしています。商店街では、Tシャツの柄をオンデマンド印刷するショップを出店し、多くの市民の方が利用しています。また、感性計測技術を用いた健康促進事業や、市民の方と絵本を共創する事業も展開しています。

今回の、学生が行政と共同で広報紙を制作する活動も、貴重な取り組みの一つです。

信大生の感想

上前／① 生活の中に、真田氏

を息づかせようとしている方が多いことに驚きました。私には「幸隆」という名前のいとこがいます。息子を幸隆と名づけた、歴史好きな叔父さんの思いが感じとれた取材になりました。

宮安／② 真田氏をとおして「学

生視点から上田を見てみる」、そこから始まった取材。その中で人・地域を伝つての様々な発見と喜び、そして上田への愛着をもらえました。私も上田に来て4年目になりますが、やっと「上田人」の一員になれたような気がします。

足立／③ 今回の取材で感じたのは、取材にに応じていただいた方々がとても元気だったことです。とりわけ、声に力がある。皆さんが活動家でいらつしやるというのもあると思いますが、真田幸村を育てた上田の風土が人をそうさせるのではないのでしょうか。

佐藤／④ 「真田氏はカッコいい!!!」これが今回の取材をとおしての一番の感想です。また、上

幸村を育てた風土が、 上田の人を元気に。

大学院工学系研究科
 感性工学科

田市に住む方々の真田に対する思いは想像以上に大きく、これから先も、その熱い思いが受け継がれてほしいと感じました。

西山／⑤ 上田に来て4か月の私ですが、取材をとおして上田のいろいろな人や街に息づく文化、歴史に触れ、学ぶことができて、ますます上田の街を好きになりました。

小林／⑥ 今回のように、取材して記事を書くということは初めてだったので緊張しました。取材先では様々な方のお話を聞くことができたり、そのインタビューの雰囲気や文章に表すことに苦労したりしましたが、良い経験になりました。



上田わっしょいのへそ踊り 提供／出口博康さん(上田・芳田)

「上田真田まつりと上田わっしょい、そして、上田七夕まつりは毎年楽しみにしています。特に、へそ踊りはおもしろいですね。群馬の渋川市にもあり全国的に有名ですが、上田も負けずに、信州上田の独特の味が出せる内容になるといいですね」と写真を送ってくれたのは出口博康(でぐち・ひろやす)さんです。今年のわっしょいの時、海野町で撮影したそうです。



人の動き

(平成19年7月1日現在)

人口：161,178人 男：78,886人 女：82,292人 世帯数：61,386戸 外国人登録者数：5,780人 男：2,825人 女：2,955人